

学科

学生番号

氏名

1. システム開発の進捗管理やソフトウェアの品質管理などで用いられる PDCA サイクルの"P", "D", "C", "A"は、それぞれ英単語の頭文字をとったものである。3 番目の文字"C"が表す単語はどれか。

- (ア) Challenge
- (イ) Change
- (ウ) Check
- (エ) Control

2. 情報セキュリティマネジメントが PDCA サイクルに基づくとき、C に相当するものはどれか。(IT パスポート平成 30 年春期)

- (ア) 情報セキュリティの目的, プロセス, 手順の確立を行う。P
- (イ) 評価に基づいた是正及び予防措置によって改善を行う。A
- (ウ) プロセス及び手順の導入, 運用を行う。D
- (エ) プロセスの効果を測定し, 結果の評価を行う。

3. ヒストグラムを説明したものはどれか。(初級シスアド平成 20 年秋期)

- (ア) 2 変数を縦軸と横軸にとり, 測定された値を打点し作図して 2 変数の相関関係を示したもの 散布図
- (イ) 管理項目を出現頻度の大きい順に並べた棒グラフとその累積和の折れ線グラフを組み合わせたもの 1101-1 図
- (ウ) データを幾つかの区間に分類し, 各区間に属する測定値の度数に比例する面積をもつ長方形を並べたもの
- (エ) 複雑な原因と結果の関係を結び整理して示したもの 特性要因図

4. ヒストグラムを説明したものはどれか。(基本情報平成 22 年秋期)

- (ア) 原因と結果の関連を魚の骨のような形態に整理して体系的にまとめ, 結果に対してどのような原因が関連しているかを明確にする。 特性要因図
- (イ) 時系列的に発生するデータのばらつきを折れ線グラフで表し, 管理限界線を利用して客観的に管理する。 管理図
- (ウ) 収集したデータを幾つかの区間に分類し, 各区間に属するデータの個数を棒グラフとして描き, ばらつきをとらえる。
- (エ) データを幾つかの項目に分類し, 出現頻度の大きさの順に棒グラフとして並べ, 累積和を折れ線グラフで描き, 問題点を絞り込む。 1101-1 図

5. 平均が 60, 標準偏差が 10 の正規分布を表すグラフはどれか。(基本情報平成 14 年春期)

